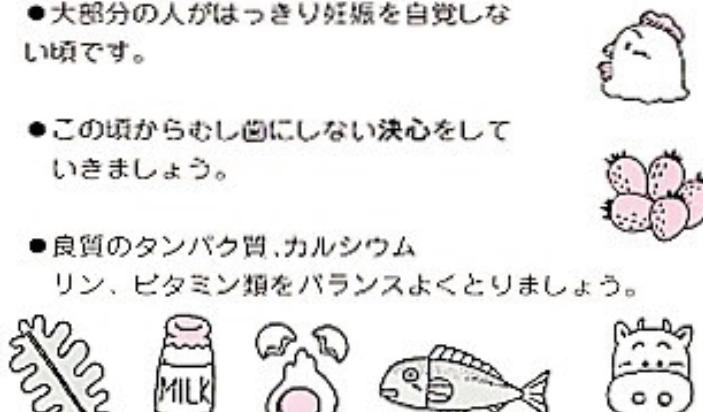
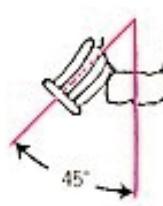


お母さんとお腹の中の赤ちゃんのために

赤ちゃんの口の中	胎生6~7週	胎生4ヶ月ごろ
	●乳歯は妊娠4~5週に基礎（歯胚）が作られます。	上あご 下あご 乳歯の石灰化が はじまります。
お母さんの口の中	妊娠初期(妊娠0ヶ月~)	妊娠中期(妊娠5ヶ月~)
アドバイス	<ul style="list-style-type: none"> ●大部分の人がはっきり妊娠を自覚しない頃です。 ●この頃からむし歯にしない決心をしていきましょう。 ●良質のタンパク質、カルシウム、リン、ビタミン類をバランスよくとりましょう。 	<ul style="list-style-type: none"> ●ホルモンの変調で口の中にも変化があらわれます（むし歯） 口の中が酸性に傾き細菌数もふえむし歯になりやすくなります。また偏食や固食回数もふえるのにつわりのため歯みがきがしついくくなります。 ●つわりで食べられない時 嗜好にあったものを少量ずつ何回かにわけて食べやすくきんだりすったりして気分のよい時に食べましょう。 ●つわりで歯みがきができない時 ふくふくうがいを十分に 歯みがき剤はナシで！ 気分の良い時には歯ブラシをもつ習慣をつけましょう。

赤ちゃんの口の中	胎生7ヶ月ごろ	出生前
		
お母さんの口の中	<p>《歯肉炎》 歯ぐきがはれ、出血しやすくなることがあります。また、偏食により口内炎も起こしやすくなっています。</p>	<p>●歯の治療は定期的（妊娠5ヶ月～8ヶ月）に行いましょう。 出産後では育児に手がかり、なかなか治療ができません。</p>
アドバイス	<p>●歯肉炎をおこした時の歯みがき方法 バス法…ローリング法とは違い、やわらかめの歯ブラシで毛先を歯と歯ぐきの間にしごむ感じで細かく振動させる。</p> 	<p>●治療に必要なレントゲンや麻酔薬は使用する量も少ないので胎児への影響はほとんどありません。 しかし、妊娠していることを必ず歯科医師に告げましょう。</p> <p>●お産に向けて総仕上げ、健康管理が最も大切な時期です。</p> 